

# YMGの通信

新発田商工会議所青年部 写真: <http://www.shibata-city.jp/yeb>

去る一月十日(日)、新発田城址公園において当YEG主催による「第六回城下町しばた全国雑煮合戦」が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、昨年の来場者数を上回る一万七千人にお越し頂き、賑わっております。年々来場者が増えており喜ばしい限りでございます。

開会式の前から、多くの人が訪れ、長蛇の列が出来ていたブースもありました。今年には五十一種類の雑煮に、ご家族連れ・カップル(二人配の方まで)「どの雑煮にしよう」と迷いに迷い、色々な雑煮を味わって頂き、続々と「完売」の店が出ておりました。



会場の様子

今回の雑煮コンテストは昨年と違い、予選審査、決勝審査をやめ、一般来場者の皆様による投票で「征夷大將軍」を決めることにいたしました。

結果として大混戦の末、並み居る強豪を打ち破り、第六代征夷大將軍(優勝)の勳命を受けたのは、村上商工会議所青年部の「老舗料亭の味 絶品!村上牛雑煮」でした。



老舗料亭の味  
絶品!村上牛雑煮

この雑煮は、村上の老舗料亭が作る村上牛の最高傑作、日本一に輝いた村上牛や地元食材をふんだんに使った、とろみのある「さわ煮」仕立てで、行列を裏付ける好評ぶりでした。

また今回は投票して下さった来場者にガラボン券を配り、「まちの駅」

に於きまして抽選会を行いました。当日「まちの駅」では新発田市専門店協同組合による「いきいきもちつき大会」も行われており、ガラボンも長蛇の列ができ、大いに盛り上がりました。

今回もゴミの減量化を図るため、雑煮の容器の内側に貼ってあるフィルムをはがした上で回収するリサイクルステーションを設置し、容器と箸などの分別を徹底いたしました。

この「城下町しばた全国雑煮合戦」は市や諸団体、多くのボランティアのお力添えがあつて成り立っているイベントでございます。

寒い中、会場設営、イベント運営にご協力いただきありがとうございます。



ガラボン会場の様子

第六回城下町しばた全国雑煮合戦は、悪天候にもかかわらず、昨年を上回る、一万七千人の方々に来場して頂き、大盛況のうちに幕を閉じることができました。

当日お見えになって下さいました方、誠にありがとうございました。

また、このイベントを支援して下さった、市・団体・企業・ボランティアスタッフ、そして地元アーティストの皆様、本当に皆様のご協力なくして、この雑煮合戦の成功はなしえませんでした。この場をお借りして深く感謝いたします。

さて、新発田商工会議所青年部一番の事業を終了し、ほっと一段落という思いもしておりますが、まだまだたくさん難題が山積みされております。

私たち青年部は常に自社の発展に努めながら地域の経済的発展の支えとなり、住みよい郷土づくりに貢献するとういう目的をもって行動しております。この不況の折、自社の足場をしっかりとため、豊な新発田をつくるため、我々新発田商工会議所青年部はこの先も皆で切磋琢磨し、一丸となつてがんばって参ります。

新発田商工会議所青年部  
会長 高澤 謙一

